

多用途透析用監視装置

総合仕様書

令和 2年 2月

社会福祉法人 恩賜財団

済生会江津総合病院

I. 調達物品品名及び構成内訳

多用途透析用監視装置 日機装 DCS-200Si 10式

※10式の内、3式の構成については、IV. 調達物品に備えるべき機能及び性能 (9) の性能を有するものとする。

※想定は日機装 多用途透析用監視装置DCS-200Siとするが、同等もしくはそれ以上の機能を有するものを認める

II. 設置場所

臨床工学科

III. 基本的要件

1. 納品は令和2年3月末日までに完了させること。
2. 本装置の支払いは令和2年5月末日に一括払いとすること。
3. 搬入、据付、調整を含み、即使用可能な状態とすること。
4. 接続費用、配送料、組立設置料、現装置の廃棄費用等は本体費用に含めること。
5. 本装置の使用者及び関係者に対して担当者より操作説明等についての説明・教育を行うこと。
6. 納品引き渡しは全ての機器が正常に作動し、即使用出来ることを確認し、取扱い説明書など必要と思われる書類を提出、当院スタッフへの取扱い説明を行った上で納品完了とすること。
7. アフター体制が万全であり、緊急連絡先等がわかるようにしておくこと。
8. 修理・問い合わせ等が発生した場合、迅速に対応できること。
9. メーカーが推奨する日常点検簿がある場合は添付すること。
10. 本仕様に関して疑義が生じた場合には双方協議の上解決すること。
11. 本件買い入れの際に知りえた情報については、第三者に対して絶対に漏洩してはならない。

IV. 調達物品に備えるべき機能及び性能

- (1) 透析患者様へ多様な治療ニーズにお応えするため、血液透析 (HD)、オフライン・オンライン血液濾過/血液濾過透析 (HDF/OHF/OHDF) などの様々な治療モードで、対応出来ること。
- (2) 視認性・操作性を重視し、液晶操作パネルは画面内に表示する情報の最適化によりシンプルな画面構成にし、大型 LCD バックライトモニタによる明るく見やすい高解像度ディスプレイにより、装置の直観的な操作と、動作状況を識別が出来ること。
- (3) 透析治療の安定化、患者さまの血圧の安定・貧血の改善の為、装置内全体の消毒を行うことで汚染源をなくし、きれいな透析液を保てること。
- (4) 透析治療の安全性の向上と作業性の最適化の為、「プライミング・脱血・返血・緊急補液」をサポートする機能を有すること。

- (5) 安全性向上の為、気泡検出機能(微小気泡0.0003mL以上の微細な気泡の検出にも対応)および、血液判別機能、回路検出機能を有し、血液回路内を監視できること。
- (6) 治療中の安全の為、複式ポンプおよび、除水ポンプの吐出精度を連続的に監視する機能を有し、透析治療中における除水精度監視機能を有すること。
- (7) 停電時(電源供給遮断時)には、血液体外循環系のフルバックアップ運転に切替る機能を有し、治療経過や治療条件を保持すること。
- (8) 適切な治療の提供として、標準化透析量及び尿素除去率の、モニタリング機能を有すること。
- (9) 10式中3式に限り、治療中循環血液量の変化率モニタを備え、循環血液量変化率を非観血的・連続的にモニタ出来る機能を有すること。
- (10) 装置保守に関し、配管部品動作チェック、装置記録、配管自己診断記録、消耗部品交換時期の報知を行う機能を有すること。